



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月28日

上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社
コード番号 4974 URL <http://www.takara-bio.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仲尾 功一

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 木村 睦

TEL 077-543-7212

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	13,035	△3.9	535	88.1	578	43.5	47	△83.0
22年3月期第3四半期	13,563	1.1	284	386.7	403	624.9	277	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	166.93	—
22年3月期第3四半期	984.57	983.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	41,849	37,238	89.0	131,906.56
22年3月期	43,651	37,799	86.6	133,971.25

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 37,229百万円 22年3月期 37,798百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,900	△2.2	800	44.6	1,000	15.6	600	1.6	2,127.83

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 282,239株 22年3月期 282,139株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 一株 22年3月期 一株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 282,152株 22年3月期3Q 282,046株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。今後発生する状況の変化等によっては、実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。なお、新株予約権の行使により発行済株式数が100株増加いたしましたので、平成22年11月4日に公表した1株当たり当期純利益の予想を修正しております。（売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は、いずれも修正していません。）

添付資料の目次

1 . 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2 . その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第 3 四半期連結累計期間)	6
(第 3 四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) その他の注記	10
4 . 補足情報	11
(1) 経営管理上重要な指標の推移	11
(2) 生産、受注及び販売の状況	12
(3) 四半期連結比較損益計算書	13
(4) 連結業績予想に関する比較損益計算書	14

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の消費刺激策による消費の押し上げがありましたものの、長引く円高が輸出や企業業績へ悪影響をおよぼし、昨年度から続く景気回復は「踊り場局面」に入ったと見られております。

このような状況のもと、当社グループは長年培われたバイオテクノロジーを活用し、遺伝子工学研究分野、遺伝子医療分野、医食品バイオ分野の3つの領域に経営資源を集中し、業績の向上に努めました。

その結果、売上高は、理化学機器の減少（808百万円）および円高による影響（304百万円、理化学機器を除く。）が大きく、前年同期比527百万円（3.9%）減少の13,035百万円となりました。売上原価は、売上高に伴う減少により前年同期比296百万円（4.6%）減少の6,090百万円となりましたので、売上総利益は前年同期比231百万円（3.2%）減少の6,945百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、研究開発費、管理費等の減少により前年同期比481百万円（7.0%）減少の6,410百万円となりましたので、営業利益は前年同期比250百万円（88.1%）増加の535百万円となりました。

前期の為替差益が当期は為替差損に転じたこと等により営業外収支が悪化し、経常利益は前年同期比175百万円（43.5%）増加の578百万円を計上することとなりました。

特別損益では、特別損失に連結子会社であるClontech Laboratories, Inc.の係争に係る訴訟関連損失115百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額77百万円、固定資産除売却損85百万円等を計上いたしましたので、税金等調整前四半期純利益は前年同期比38百万円（11.4%）減少の301百万円となりました。

前期に計上した法人税等還付税額、過年度法人税等の反動等により法人税等が182百万円増加いたしましたので、四半期純利益は前年同期比230百万円（83.0%）減少の47百万円を計上することとなりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

[遺伝子工学研究]

バイオテクノロジー関連分野の研究開発活動がますます広がりを見せるなか、当社グループは、こうした研究開発活動を支援する製品・商品やサービスを中心に展開する当分野をコアビジネスと位置づけております。

当分野の品目別売上高の状況は、主力製品である研究用試薬の売上高が、円高の影響を受け前年同期比で僅かに減少いたしました。理化学機器では、質量分析装置等の大型機器の売上減少に加え、前年の官公庁向け特需の反動により前年同期比で大幅に減少いたしました。また、研究受託サービスの売上高は、前年同期比で増加いたしました。

以上の結果、当分野の外部顧客に対する売上高は10,863百万円（前年同期比93.1%）と減収となり、売上総利益も6,456百万円（前年同期比95.7%）と減少いたしました。販売費及び一般管理費は効果・効率的な費用投下に努めたこと等により3,876百万円（前年同期比97.2%）と減少いたしました。営業利益は2,579百万円（前年同期比93.6%）と前年同期を下回りました。

[遺伝子医療]

当分野においては、最近の急速な細胞生物学の進歩によって基礎研究と臨床応用の距離がますます短くなり、再生医療の実用化が急速に進むなかで、リンパ球培養用培地・バッグの販売、がん免疫細胞療法を実施する医療機関への技術支援サービス事業等を展開しております。これらに加え、当社グループは、高効率遺伝子導入技術レトロネクチン法や高効率リンパ球増殖技術であるレトロネクチン拡大培養法およびRNA分解酵素等の自社技術を利用したがんエイズの遺伝子治療・細胞医療の早期商業化にも注力しております。

当分野の外部顧客に対する売上高は、がん免疫細胞療法の技術支援サービスおよび細胞培養用培地等の売上が好調に推移し、366百万円（前年同期比141.7%）と大幅な増収となり、売上総利益も168百万円（前年同期比143.4%）と増加いたしました。販売費及び一般管理費は研究開発費を中心に955百万円（前年同期比88.0%）と減少いたしましたので、営業損失は786百万円（前年同期営業損失967百万円）となりました。

[医食品バイオ]

当分野では、食から医という「医食同源」のコンセプトに基づき、当社グループ独自の先端バイオテクノロジーを駆使して日本人が古来常食してきた食物の科学的根拠を明確にした機能性食品素材の開発、製造および販売を行っており、ガゴメ昆布フコイダン関連製品、寒天オリゴ糖関連製品、明日葉カルコン関連製品およびキノコ関連製品等を中心に事業を展開しております。

当四半期は、健康志向食品他の売上高が前年同期比で減少いたしました。キノコ関連製品の売上高は前年同期比で増加いたしましたので、当分野の外部顧客に対する売上高は1,806百万円（前年同期比110.6%）と増収となりました。売上総利益は320百万円（前年同期比102.0%）と増加し、販売費及び一般管理費は515百万円（前年同期比69.8%）と減少いたしましたので、営業損失は195百万円（前年同期営業損失425百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(財政状態に関する分析)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は41,849百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,801百万円減少いたしました。この減少の主な内容は、現金及び預金の増加1,536百万円、受取手形及び売掛金の減少439百万円、有価証券の減少2,074百万円、有形固定資産の減少419百万円等であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は4,611百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,240百万円減少いたしました。この減少の主な内容は、支払手形及び買掛金の減少453百万円、未払法人税等の減少329百万円等でありませぬ。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は37,238百万円となり、前連結会計年度末に比べ560百万円減少いたしました。この減少の主な内容は、為替換算調整勘定の減少636百万円等であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、税金等調整前四半期純利益の計上、売上債権の減少、定期預金の払戻による収入等がありましたが、仕入債務の減少、定期預金の預入による支出、固定資産等の取得による支出等により、前連結会計年度末残高に対して3,751百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末には4,068百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少425百万円、法人税等の支払額561百万円等がありましたが、税金等調整前四半期純利益の計上301百万円、減価償却費(その他の償却額含む)1,153百万円、売上債権の減少348百万円等により647百万円の収入となりました。前年同期に比べ730百万円の収入減少となりましたが、これは税金等調整前四半期純利益による収入の減少38百万円、減価償却費(その他の償却額含む)の減少による収入の減少138百万円、法人税等の支払額の増加による支出の増加430百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入3,947百万円等がありましたが、定期預金の預入による支出7,183百万円、有形・無形固定資産およびその他償却資産の取得による支出1,000百万円等により4,231百万円の支出となりました。前年同期に比べ1,848百万円の支出減少となりましたが、これは定期預金の預入による支出の減少1,020百万円、定期預金の払戻による収入の増加1,262百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出13百万円、リース債務の返済による支出33百万円、株式の発行による収入19百万円により28百万円の支出となりました。前年同期に比べ12百万円の支出増加となりましたが、これは株式発行による収入の減少5百万円、リース債務の返済による支出の増加7百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成22年11月4日に期初予想の修正を公表いたしました。第3四半期が終了した時点でほぼ修正した予想どおりに推移しておりますので、平成22年11月4日に公表した連結業績予想を修正しないことといたします。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

・会計処理基準に関する事項の変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

・表示方法の変更

(四半期連結損益計算書)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結累計期間および当第3四半期連結会計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,300	13,763
受取手形及び売掛金	4,221	4,661
有価証券	2,572	4,647
商品及び製品	1,872	2,095
仕掛品	324	246
原材料及び貯蔵品	781	734
その他	1,174	1,107
貸倒引当金	26	24
流動資産合計	26,221	27,232
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,053	8,060
減価償却累計額	4,421	4,244
建物及び構築物(純額)	3,631	3,815
機械装置及び運搬具	6,272	6,909
減価償却累計額	4,697	5,142
機械装置及び運搬具(純額)	1,574	1,766
工具、器具及び備品	4,428	4,594
減価償却累計額	3,445	3,481
工具、器具及び備品(純額)	983	1,112
土地	4,491	4,493
リース資産	98	100
減価償却累計額	42	28
リース資産(純額)	55	71
建設仮勘定	301	196
有形固定資産合計	11,038	11,457
無形固定資産		
のれん	1,575	1,830
その他	927	825
無形固定資産合計	2,503	2,655
投資その他の資産		
投資その他の資産	2,114	2,305
貸倒引当金	26	-
投資その他の資産合計	2,087	2,305
固定資産合計	15,628	16,418
資産合計	41,849	43,651

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	881	1,335
短期借入金	45	45
未払法人税等	34	363
賞与引当金	190	296
その他の引当金	13	6
その他	1,508	1,808
流動負債合計	2,674	3,856
固定負債		
長期借入金	396	410
退職給付引当金	1,140	1,077
その他	400	506
固定負債合計	1,936	1,994
負債合計	4,611	5,851
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,063	9,053
資本剰余金	26,990	26,980
利益剰余金	3,003	2,956
株主資本合計	39,057	38,990
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	1,828	1,191
評価・換算差額等合計	1,828	1,191
少数株主持分	9	0
純資産合計	37,238	37,799
負債純資産合計	41,849	43,651

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	13,563	13,035
売上原価	6,387	6,090
売上総利益	7,176	6,945
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	1,396	1,396
研究開発費	2,252	1,819
引当金繰入額	132	202
その他	3,110	2,991
販売費及び一般管理費合計	6,891	6,410
営業利益	284	535
営業外収益		
受取利息	59	65
為替差益	46	-
その他	20	23
営業外収益合計	126	88
営業外費用		
支払利息	7	5
為替差損	-	35
その他	0	3
営業外費用合計	7	44
経常利益	403	578
特別利益		
固定資産売却益	0	-
貸倒引当金戻入額	3	-
補助金収入	-	1
その他	0	-
特別利益合計	4	1
特別損失		
固定資産除売却損	62	85
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	77
訴訟関連損失	-	115
その他	6	0
特別損失合計	68	278
税金等調整前四半期純利益	339	301
法人税、住民税及び事業税	148	199
法人税等還付税額	71	-
過年度法人税等	63	-
法人税等調整額	48	45
法人税等合計	62	245
少数株主損益調整前四半期純利益	-	56
少数株主利益	-	8
四半期純利益	277	47

(第3四半期連結会計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
売上高	4,872	4,592
売上原価	2,276	2,130
売上総利益	2,595	2,462
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	436	396
研究開発費	750	579
引当金繰入額	72	126
その他	1,043	1,020
販売費及び一般管理費合計	2,302	2,123
営業利益	293	338
営業外収益		
受取利息	14	20
その他	3	12
営業外収益合計	18	32
営業外費用		
支払利息	2	1
為替差損	23	18
その他	0	1
営業外費用合計	25	21
経常利益	286	350
特別利益		
固定資産売却益	0	-
貸倒引当金戻入額	2	-
特別利益合計	2	-
特別損失		
前期損益修正損	6	-
固定資産除売却損	21	49
その他	-	7
特別損失合計	27	56
税金等調整前四半期純利益	261	293
法人税、住民税及び事業税	12	36
法人税等還付税額	71	-
法人税等調整額	106	69
法人税等合計	22	106
少数株主損益調整前四半期純利益	-	187
少数株主利益	-	5
四半期純利益	238	181

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	339	301
減価償却費	928	841
その他の償却額	363	311
のれん償却額	108	103
貸倒引当金の増減額(は減少)	20	31
その他の引当金の増減額(は減少)	7	34
受取利息	59	65
支払利息	7	5
固定資産除売却損益(は益)	61	85
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	77
売上債権の増減額(は増加)	435	348
たな卸資産の増減額(は増加)	10	27
仕入債務の増減額(は減少)	546	425
その他	159	430
小計	1,441	1,178
利息及び配当金の受取額	72	32
利息の支払額	4	2
法人税等の支払額	131	561
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,377	647
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	8,203	7,183
定期預金の払戻による収入	2,684	3,947
有価証券の売却及び償還による収入	479	-
有形及び無形固定資産の取得による支出	811	788
その他償却資産の取得による支出	192	211
その他	36	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,080	4,231
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	13	13
株式の発行による収入	25	19
リース債務の返済による支出	26	33
財務活動によるキャッシュ・フロー	15	28
現金及び現金同等物に係る換算差額	30	138
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	4,748	3,751
現金及び現金同等物の期首残高	11,715	7,819
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,967	4,068

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	遺伝子工学研究 (百万円)	遺伝子医療 (百万円)	医食品バイオ (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	11,672	258	1,632	13,563	-	13,563
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	-	0	1	(1)	-
計	11,673	258	1,633	13,565	(1)	13,563
営業利益又は営業損失()	2,755	967	425	1,361	(1,077)	284

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	8,434	1,516	2,530	1,082	13,563	-	13,563
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,641	1,003	892	-	3,538	(3,538)	-
計	10,075	2,519	3,423	1,082	17,101	(3,538)	13,563
営業利益又は営業損失()	943	585	315	141	1,355	(1,070)	284

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	アジア (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)
海外売上高(百万円)	1,755	2,432	1,093	11	5,293
連結売上高(百万円)					13,563
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	12.9	17.9	8.1	0.1	39.0

〔セグメント情報〕

報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社に製品・サービス別の事業部門を置き、各事業部門は、取扱う製品・サービスについて国内および海外の子会社を含めた包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「遺伝子工学研究」、「遺伝子医療」および「医食品バイオ」の3つを報告セグメントとしております。各セグメントにおける主要製品は下表のとおりであります。

報告セグメント	主要製品
遺伝子工学研究	研究用試薬（遺伝子工学用、蛋白質工学用、細胞工学用）、理化学機器、研究受託サービス、遺伝子工学研究関連特許実施許諾対価料
遺伝子医療	遺伝子導入関連製品、遺伝子治療用材料、細胞医療用技術支援サービス、研究受託サービス、遺伝子医療関連特許実施許諾対価料
医食品バイオ	健康志向食品（ガゴメ昆布フコイダン関連製品、寒天オリゴ糖関連製品、明日葉カルコン関連製品）、キノコ（ハタケシメジ、ホンシメジ、ブナシメジ）、ブナシメジ特許実施許諾対価料

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報
 当第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

（単位：百万円）

	遺伝子工学 研究	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	10,863	366	1,806	13,035	-	13,035
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	0	0	0	-
計	10,863	366	1,806	13,036	0	13,035
セグメント利益又は損失()	2,579	786	195	1,597	1,062	535

(注) 1. セグメント利益の調整額 1,062百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用 1,062百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
 該当事項はありません。

(7) その他の注記

(四半期連結損益計算書関係)

当第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

研究開発費の総額 1,819百万円

このうち主なものは、次のとおりであります。

従業員給料及び賞与 681

引当金繰入額 95

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

(平成22年12月31日現在)

現金及び預金勘定 15,300百万円

預入期間が3か月を超える定期預金 13,804

取得日から3か月以内に償還期限が到来する短期投資（有価証券） 2,572

現金及び現金同等物 4,068

4. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

回次	第8期 第3四半期連結累計期間	第9期 第3四半期連結累計期間	第8期
会計期間	自平成21年4月1日 至平成21年12月31日	自平成22年4月1日 至平成22年12月31日	自平成21年4月1日 至平成22年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,377	647	3,174
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,080	4,231	7,060
財務活動によるキャッシュ・フロー	15	28	57

(注) 当第3四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローのうち、定期預金の預入による支出(純額)は3,235百万円であり、前第3四半期連結累計期間のそれに比べ2,282百万円減少しております。

所在地別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社(百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	7,852	1,776	2,515	892	13,035	-	13,035
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,596	879	561	-	3,037	(3,037)	-
計	9,448	2,656	3,076	892	16,073	(3,037)	13,035
営業利益又は営業損失()	913	693	148	88	1,547	(1,012)	535

(注) 前第3四半期連結累計期間の所在地別セグメント情報は、P. 9「(5) セグメント情報」をご覧ください。

海外売上高

当第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

	アジア (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)
海外売上高(百万円)	2,014	2,404	948	7	5,374
連結売上高(百万円)					13,035
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	15.4	18.4	7.3	0.1	41.2

(注) 前第3四半期連結累計期間の海外売上高は、P. 9「(5) セグメント情報」をご覧ください。

セグメントごとの研究開発費

(単位：百万円)

回次	第8期 第3四半期連結累計期間	第9期 第3四半期連結累計期間	第8期
会計期間	自平成21年4月1日 至平成21年12月31日	自平成22年4月1日 至平成22年12月31日	自平成21年4月1日 至平成22年3月31日
遺伝子工学研究	679	628	870
遺伝子医療	978	851	1,599
医食品バイオ	472	220	649
全社共通	122	119	175
合計	2,252	1,819	3,294

(2) 生産、受注及び販売の状況

生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(百万円)	前年同四半期比(%)
遺伝子工学研究		
研究用試薬	3,359	97.3
研究受託サービス	1,184	107.0
その他	41	106.2
計	4,585	99.7
遺伝子医療	160	140.2
医食品バイオ	1,163	97.3
合計	5,909	100.0

- (注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

受注状況

一部受注生産を行っておりますが、ほとんどの場合生産に要する期間が短いこと、かつ、受注残高が僅少であることから、記載を省略しております。

販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(百万円)	前年同四半期比(%)
遺伝子工学研究		
研究用試薬	7,817	99.0
理化学機器	1,280	61.3
研究受託サービス	1,107	104.8
その他	658	104.0
計	10,863	93.1
遺伝子医療	366	141.7
医食品バイオ	1,806	110.6
合計	13,035	96.1

- (注) 1. セグメント間の内部売上高は除いて記載しております。
2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 四半期連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	平成22年3月期 第3四半期実績	平成23年3月期 第3四半期実績	前期比 増減	前期比 比率
(売上高)				
研究用試薬	7,894	7,817	76	99.0%
理化学機器	2,088	1,280	808	61.3%
受託	1,056	1,107	50	104.8%
その他ファイン	632	658	25	104.0%
遺伝子工学研究計	11,672	10,863	809	93.1%
遺伝子医療	258	366	107	141.7%
健康志向食品	580	502	78	86.5%
キノコ	1,051	1,303	251	123.9%
医食品バイオ計	1,632	1,806	173	110.6%
売上高計	13,563	13,035	527	96.1%
(営業損益)				
売上高	13,563	13,035	527	96.1%
売上原価	6,387	6,090	296	95.4%
売上総利益	7,176	6,945	231	96.8%
販売費一般管理費	6,891	6,410	481	93.0%
運送費	191	225	34	118.1%
宣伝費	30	40	9	129.3%
促進費	722	709	12	98.3%
研究開発費	2,252	1,819	432	80.8%
商標使用料(宝HLD)	8	7	0	95.5%
管理費、その他	3,625	3,547	78	97.8%
事業税(外形基準)	61	59	1	97.6%
営業利益	284	535	250	188.1%
(営業外損益)				
営業外収益	126	88	38	69.8%
営業外費用	7	44	36	562.2%
経常利益	403	578	175	143.5%
(特別損益)				
特別利益	4	1	3	23.9%
特別損失	68	278	210	409.0%
税金等調整前当期純利益	339	301	38	88.6%
法人税等	62	245	182	393.7%
少数株主損益調整前当期純利益	277	56	221	20.2%
少数株主利益	-	8	8	-
当期純利益	277	47	230	17.0%
減価償却費(有形・無形)	928	841	86	90.7%
研究開発費	2,252	1,819	432	80.8%

セグメント別損益(営業利益)

	平成22年3月期 第3四半期実績	平成23年3月期 第3四半期実績	前期比 増減	前期比 比率
遺伝子工学研究	2,755	2,579	175	93.6%
遺伝子医療	967	786	181	-
医食品バイオ	425	195	229	-
共通	1,077	1,062	14	-
計	284	535	250	188.1%

(4) 連結業績予想に関する比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	平成22年3月期 通期実績	平成23年3月期 通期業績予想	前期比 増減	前期比 比率
(売上高)				
研究用試薬	11,163	11,192	29	100.3%
理化学機器	2,756	2,067	689	75.0%
受託	1,782	1,810	27	101.5%
その他ファイン	986	945	40	95.8%
遺伝子工学研究計	16,689	16,015	673	96.0%
遺伝子医療	392	485	92	123.6%
健康志向食品	794	645	148	81.3%
キノコ	1,449	1,753	303	120.9%
医食品パイオ計	2,243	2,398	154	106.9%
売上高計	19,325	18,900	425	97.8%
(営業損益)				
売上高	19,325	18,900	425	97.8%
売上原価	9,286	8,935	350	96.2%
売上総利益	10,039	9,964	74	99.3%
販売費一般管理費	9,485	9,163	321	96.6%
運送費	264	318	53	120.3%
宣伝費	35	62	26	175.0%
促進費	969	962	6	99.3%
研究開発費	3,294	2,836	458	86.1%
商標使用料(宝HLD)	10	10	0	96.1%
管理費、その他	4,822	4,889	66	101.4%
事業税(外形基準)	87	83	3	96.1%
営業利益	553	800	246	144.6%
(営業外損益)				
営業外収益	327	246	80	75.4%
営業外費用	15	47	31	299.8%
経常利益	864	1,000	135	115.6%
(特別損益)				
特別利益	113	1	112	1.5%
特別損失	281	283	2	101.0%
税金等調整前当期純利益	697	717	20	102.9%
法人税等	105	107	2	102.1%
少数株主損益調整前当期純利益	591	609	18	103.1%
少数株主利益	0	9	8	1260.4%
当期純利益	591	600	9	101.6%
減価償却費(有形・無形)	1,230	1,164	66	94.6%
研究開発費	3,294	2,836	458	86.1%

セグメント別損益(営業利益)

	平成22年3月期 通期実績	平成23年3月期 通期業績予想	前期比 増減	前期比 比率
遺伝子工学研究	4,151	4,085	65	98.4%
遺伝子医療	1,565	1,526	39	-
医食品パイオ	583	286	296	-
共通	1,449	1,472	23	-
計	553	800	246	144.6%